

令和 5 年度		3 学年		商業 科	
教科名	商業	科目名	財務会計Ⅱ (選択C 日商講座)		5 単位
		担当者			
<b>1. 学習目標</b>					
財務会計に関する知識と技術を習得させ、会計責任を果たすことの重要性について理解させるとともに、会計情報を提供し、活用する能力と態度を育てる。それぞれの力量に合わせ取り組む。					
<b>2. 使用教材等</b>					
・教科書名 財務会計Ⅱ (実教)					
・副教材名 日商簿記2級問題集					
<b>3. 学習項目 (学習内容)</b>					
学期	月	単元	学 習 内 容	時間数	考査
1	4 5	財務会計の基本理念と会計基準	財務諸表の考え方、資産負債・収益費用アプローチ、会計基準の国際的統合	21	中間考査
	6 7	貸借対照表に関する会計	資産・負債・純資産会計、外貨換算・リース・税効果会計	21	期末考査
2	8 9	キャッシュフロー計算書	資金繰りとキャッシュフロー計算書、キャッシュフロー計算書の作成	21	中間考査
	10 11 12	企業集団の会計 財務諸表の活用	企業結合会計の意義と合併会社、連結財務諸表の作成 企業価値と財務諸表分析と株価、連結財務諸表分析	21	期末考査
3	1 2 3	監査と職業会計人	会計責任と監査、職業会計人の職務	21	期末考査
<b>4. 評価の観点</b>					
①関心・意欲・態度	ビジネスの諸活動に関する諸課題について関心をもち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。				
②思考・判断・表現	ビジネスの諸活動に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、ビジネスの諸活動に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。				
③技能	商業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、ビジネスの諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。				
④知識・理解	商業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、ビジネスの意義や役割を理解している。				
<b>5. 評価の方法</b>					
・定期考査： 中間考査、期末考査により基礎的内容の定着度を評価する。					
・課 題： 簿記検定の結果と取組態度で評価する。					
・授業態度： 日頃の授業への取組状況、出席状況を評価する。					
<b>6. 学習にあたっての注意とアドバイス</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・1.2年次に学んだことを活かし、学習に励む。</li> <li>・日商簿記検定2級合格を夏休みまでの目標とする。</li> <li>・日商簿記だけではなく、関連する取得可能な検定に意欲的に挑戦していく。</li> </ul>					